

## 顕現後第5主日特祷

主よ、あなたに呼び求める民を慈しみ、その祈りをお受けください。どうか、行うべきことを悟る知恵と、それを忠実に成し遂げる恵みと力をお与えください。主イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン

## 旧約聖書 イザヤ書6章1－8節、《9－13節》

6:1 ウジヤ王が死んだ年、私は、高く上げられた玉座に主が座っておられるのを見た。その衣の裾は聖所を満たしていた。2 上の方にはセラフィムが控えていて、それぞれ六つの翼を持ち、二つの翼で顔を覆い、二つの翼で足を覆い、二つの翼で飛んでいた。3 そして互いに呼び交わして言った。「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。その栄光は全地に満ちる。」4 その呼びかける声によって敷居の基が揺れ動き、神殿は煙で満ちた。5 私は言った。「ああ、災いだ。私は汚れた唇の者、私は汚れた唇の民の中に住んでいる者。しかも、私の目は、王である万軍の主を見てしまったのだ。」

6 すると、セラフィムの一人が私のところに飛んで来た。その手には祭壇の上から火箸で取った炭火があった。7 彼はそれを私の口に触れさせ、言った。「見よ、これがあなたの唇に触れたので、過ちは取り去られ、罪は覆われた。」8 その時、私は主の声を聞いた。「誰を遣わそうか。誰が私たちのために行ってくれるだろうか。」私は言った。「ここに私がおります。私を遣わしてください。」

《9 主は言われた。「行って、この民に語りなさい。『よく聞け、しかし、悟ってはならない。よく見よ、しかし、理解してはならない』と。10 この民の心を鈍くし、耳を遠くし、目を閉ざしなさい。目で見ず、耳で聞かず、心で悟らず、立ち帰って癒やされることのないように。」11 私は言った。「主よ、いつまでですか。」主は言われた。「町が荒れ果て、住む者がいなくなり、家には人が絶え、その土地が荒れ果てて崩れ去る時まで。」12 主は人を遠くに移し、見捨てられた所がその地に増える。13 その中の十分の一は残るが、これも荒れるに任せられる。切り倒されても切り株が残る、テレビンの木や樅の木のように、聖なる子孫が切り株となって残る。

## 詩 編 第138編

- 1 私は心を尽くしてあなたに感謝し || 神の前で、あなたをほめ歌う
- 2 聖なる宮に向かってひれ伏し、あなたの慈しみとまことのゆえに御名に感謝を献げる  
|| あなたはすべてにまさって御名と仰せを大いなるものとされた
- 3 私が呼び求めた日に答えてくださった || あなたは私の魂を力づけてくださる
- 4 主よ、地上の王は皆、あなたに感謝を献げる || あなたの口から出る仰せを彼らは聞いた
- 5 主の道について彼らは歌う || 「主の栄光は大きい」と
- 6 主は高くおられ、低くされた者を顧みる || 遠くから、高慢な者を見抜かれる
- 7 たとえ私が苦難の中を歩んでいても、あなたは私を生かし || 手を伸ばして敵の怒りを防ぎ、右の手で私を救ってくださる
- 8 主は私のためにすべてを成し遂げてくださる || 主よ、あなたの慈しみはとこしえに。  
御手の業を止めないでください

#### **使徒書 コリントの信徒への手紙一 15章1-11節**

15:1 きょうだいたち、私はここでもう一度、あなたがたに福音を知らせます。私があなたがたに告げ知らせ、あなたがたが受け入れ、よりどころとし、2 これによって救われる福音を、どんな言葉で告げたかを知らせます。もつとも、あなたがたが無駄に信じたのではなく、今もしっかりと覚えていればの話ですが。3 最も大切なこととして私があなたがたに伝えたのは、私も受けたものです。すなわち、キリストが、聖書に書いてあるとおりに私たちの罪のために死んだこと、4 葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに三日目に復活したこと、5 ケファに現れ、それから十二人に現れたことです。6 その後、五百人以上のきょうだいたちに同時に現れました。そのうちの何人かはすでに眠りに就きましたが、大部分は今でも生きています。7 次いで、キリストはヤコブに現れ、それからすべての使徒に現れ、8 そして最後に、月足らずで生まれたような私にまで現れました。9 私は、神の教会を迫害したのですから、使徒たちの中では最も小さな者であり、使徒と呼ばれる値打ちのない者です。10 神の恵みによって、今の私があるのです。そして、私に与えられた神の恵みは無駄にならず、私は他の使徒たちの誰よりも多く働きました。しかし、働いたのは、私ではなく、私と共にある神の恵みなのです。11 だから、私にしても彼らにしても、このように宣べ伝えているのであり、あなたがたはこの

ように信じたのです。

## 福音書 ルカによる福音書 5章1－11節

5:1 群衆が神の言葉を聞こうとして押し寄せて来たとき、イエスはゲネサレト湖のほとりに立っておられた。2 イエスは、二そうの舟が岸にあるのを御覧になった。漁師たちは、舟から上がって網を洗っていた。3 イエスは、そのうちの一そうであるシモンの舟に乗り込み、陸から少し漕ぎ出すようにお頼みになった。そして、腰を下ろして舟から群衆を教えられた。4 話し終わると、シモンに、「沖へ漕ぎ出し、網を降ろして漁をなさい」と言われた。5 シモンは、「先生、私たちは夜通し働きましたが、何も捕れませんでした。しかし、お言葉ですから、網を降ろしてみましよう」と答えた。6 そして、漁師たちがそのとおりにすると、おびただしい魚がかかり、網が破れそうになった。7 そこで、もう一そうの舟にいた仲間に合図して、加勢に来るように頼んだ。彼らが来て、魚を両方の舟いっぱいにしたので、二そうとも沈みそうになった。8 これを見たシモン・ペトロは、イエスの膝元にひれ伏して、「主よ、私から離れてください。私は罪深い人間です」と言った。9 とれた魚にシモンも一緒にいた者も皆驚いたからである。10 シモンの仲間、ゼベダイの子ヤコブとヨハネも同様だった。すると、イエスはシモンに言われた。「恐れることはない。今から後、あなたは人間をとる漁師になる。」11 そこで、彼らは舟を陸に引き上げ、すべてを捨ててイエスに従った。